

2024 年度（令和6年度）
入学生適用

2024 年度

大学院生物システム応用科学府

Graduate School of Bio-Applications and Systems Engineering

共同先進健康科学専攻

Cooperative Major in Advanced Health Science

履修案内

Course Guide

国立大学法人 東京農工大学

目 次

共同先進健康科学専攻の概説

- 1. 教育研究上の理念 1
- 2. 教育の特色 1
- 3. ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー 2

履修方法の概説

- 1. 授業科目区分の概説 3
- 2. 修了要件 4
- 3. 履修方法 4

教育課程表 5

連絡教員一覧 6

キャンパス配置図

- 東京農工大学 小金井キャンパス配置図 7
- 東京農工大学 府中キャンパス配置図 10
- 早稲田大学 先端生命医科学センター案内図 11
- 早稲田大学 所沢キャンパス案内図 12
- 早稲田大学 西早稲田キャンパス案内図 13

共同先進健康科学専攻の概説

1. 教育研究上の理念

東京農工大学と早稲田大学とによって設置する“共同先進健康科学専攻”は、国立大学（東京農工大学）と私立大学（早稲田大学）との連携による国内初の共同専攻である。

経済・社会・文化のグローバル化が急速に進展している今日、理系の大学院教育を通して求められているのは、国際的に通用する研究開発力と多彩な視点により学問領域を超えた判断能力、リーダーとしての総合力を有する人材の育成である。

そこで、本共同専攻では理学・工学・農学の領域融合型で先端的な大学院教育により、本共同専攻修了者が産業界等で高く評価される教育の実現に向けて、多様な課題に解決能力と探究能力を発揮しうる人材の育成を主眼とし、豊かな教養と広い国際感覚及び高い倫理観を有する人材を養成することを教育研究上の理念とする。

また、本共同専攻は、両大学大学院の生命科学、環境科学、食科学分野の専任教員が融合して共同で同一専攻を組織することにより、理工農学の融合はもとより、獣医学、薬学、スポーツ科学、リスク管理、国際コミュニケーション等の幅広い分野を組み入れた、高度な博士後期課程の教育プログラムを構築している。これにより、人類の福祉と幸福である「健康」を先進的学問領域として教育研究し、本共同専攻の修了者が、国内外の産業界等で高く評価され、「健康」に関わる各種領域でリーダーとして活躍することを狙いとする。

2. 教育の特色

本共同専攻では、コースワーク、論文作成指導、学位論文審査等の各段階が有機的なつながりを持って博士の学位授与へと導く教育のプロセス管理の重要性を踏まえて、コースワークの充実を図る科目群として、学術研究分野を重視した「専攻基軸科目」、「専門科目」と、国際的な場でのコミュニケーション能力、コーディネート能力を重視した「演習科目」、「実践英語教育科目」の計4つの科目群を設定している。

また、これら科目群全てに必修、選択必修もしくは選択科目の区分を設定し、学術的な専門性だけでなく国際性、国際的なレベルでの社会性を養うことで本共同専攻の博士号取得者が国際的な場で活躍できることを実現可能としている。

3. ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー

本学のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは以下の URL に掲載されています。学修の参考にしてください。

【東京農工大学 Web サイト】

トップページ > 学生生活・就職進学 > 学生生活 > 三つのポリシー

http://www.tuat.ac.jp/campuslife_career/campuslife/policy/



4. 授業時間

授業時間は、次のとおりです。授業時間は、実験・実習・演習など特定の場合を除き、東京農工大学は一区切 90 分間、早稲田大学は一区切り 100 分間とします。

	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限	5 時限	6 時限
東京農工大学	8:45~10:15	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15	16:30~18:00	18:15~19:45
早稲田大学	8:50~10:30	10:40~12:20	13:10~14:50	15:05~16:45	17:00~18:40	18:55~20:35

5. 学位

本専攻を修了した者に授与される学位は、「博士（生命科学）」です。

履修方法の概説

1. 授業科目区分の概説

共同先進健康科学専攻の教育課程は、実践英語教育科目、専門科目、演習科目、研究倫理系科目の区分からなっている。

各科目区分の教育目的は、次のとおりとする。

① 実践英語教育科目

英語の読み書きに加えて、国際的に通用する実質的なコミュニケーションスキルや、プレゼンテーション、交渉スキルの修得を目指す科目として開講する。

各科目1単位とし、1科目1単位以上を修得しなければならない。

② 専門科目

生命科学、食科学、環境科学の各分野の先進的かつ幅広い知見を修得するとともに、各教員の研究活動に基づく最先端の関連分野の科目を開講する。

各科目2単位とし、生命科学科目、環境科学、食科学科目、総合科目のいずれかの選択科目から2科目4単位を修得しなければならない。

③ 演習科目

関連学術分野の課題設定・課題解決型立案やプレゼンテーションスキルを培い、「実践英語教育科目」で養った英語プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力およびディスカッション能力を生かして、国際学会等での十分なディスカッションができるレベルの能力を養う。

必修科目から2科目12単位を修得しなければならない。

④ 研究倫理系科目

社会規範に基づく研究活動により研究の成果を発信し、科学の発展に役立てる能力を養う。研究倫理系科目から必修1単位を修得しなくてはならない。

2. 修了要件

科目区分		修了に必要な修得単位数
実践英語教育科目		選択：1単位以上
専門科目	生命科学	選択：4単位以上
	環境科学	
	食料学	
演習科目		必修：12単位
研究倫理系科目		必修：1単位
合計		18単位以上

3. 履修方法（履修申告）

授業科目を履修し、単位を修得するには、履修申告が必要である。

履修申告は、大変重要な手続きで申告のない授業科目は、授業や試験を受けることができないため、単位を修得することができない。自分が履修すべき科目について、学生便覧、履修案内等で十分検討し、計画を立て確実に行うこと。※小金井キャンパスのWEB掲示板に留意すること

(1) 履修申告の期間

別途、掲示する履修申告期間内に行うこと。（掲示に留意すること）

(2) 履修申告の手続

履修申告は、所定様式により行うこと。

また、他の学府の授業科目及び学部の授業科目を含め、履修する全ての科目について申告すること。

(3) 履修申告の確認

別途、掲示する履修確認期間内に確認を行うこと。

(4) 本学の他の学府等の授業科目の修了要件算入

指導教員が教育上有益と認める場合は、所定の手続きを経て本学の他の学府等の授業科目を履修することができる。

これにより修得した単位は15単位を限度として修了に必要な単位数のうち、その他の科目区分の選択単位数に算入することができる。ただし、学部及び博士前期課程（修士課程）の授業科目を履修することができるが、修得した単位は修了要件に算入しない。

【成績評価基準】

成績は S・A・B・C・D で評価を区別します。S・A・B・C は合格です。不合格及び途中棄権はDとなり、成績表には表示されますが、成績証明書には表示されません。

S… 100～90点 到達基準を超えた成果を上げている。

A… 89～80点 到達基準を十分達成している。

B… 79～70点 到達基準を達成している。

C… 69～60点 到達基準をおおむね達成している。

D… 59～0点 到達基準に達していない。

【履修上の注意】

- 履修申告に際しては、学生便覧及び履修案内を熟読の上、指導教員から履修上の指導を受け、履修計画を立てること。
- 履修上の諸注意等については、掲示により周知することが多いので、事務室からの掲示に留意すること。

共同先進健康科学専攻(博士課程)教育課程表

科目区分	授業科目名	開設大学・単位数		担当教員	開講予定						備考	履修要件	
		東京農工大学	早稲田大学		1年次		2年次		3年次				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期			
教育実践 科目英語	Doctoral Student Technical Writing		1	各教員	○		○					2024年度不開講、 2025年度開講予定	選択：1単位以上
	Doctoral Student Presentation Skills		1	各教員		○		○					
専門科目	生命科学	生命科学特論Ⅰ	2	田中あかね	○		○						選択：4単位以上
		生命科学特論Ⅱ	2			○		○					
		生命科学特論Ⅲ	2	田中秀幸		○		○					
		生命科学特論Ⅳ		2	大島登志男	○		○					
		生命科学特論Ⅴ		2	吉田知史		○		○				
	環境科学	環境科学特論Ⅰ	2	田中剛	○		○						
		環境科学特論Ⅱ	2	天竺桂弘子	○		○						
		環境科学特論Ⅲ		2	竹山春子		○		○				
		環境科学特論Ⅳ		2		○		○					
		環境科学特論Ⅴ		2	細川 正人	○							
	食科学	食科学特論Ⅰ	2	好田正	○		○						
		食科学特論Ⅱ	2	稲田全規		○		○					
		食科学特論Ⅲ		2			○		○				
		食科学特論Ⅳ											
		食科学特論Ⅴ											
総合科目	感染症総合管理学（オムニバス）		2	竹山春子	○								
	先進健康科学特論（中間発表）		2					○					
演習科目	先進健康科学計画研究及び実践プレゼンテーション特論Ⅰ		8	各教員	○						必修：12単位		
	先進健康科学セミナーⅠ		4	各教員		○							
	先進健康科学セミナーⅡ		4	各教員			○						
	先進健康科学セミナーⅢ		4	各教員				○					
	実践プレゼンテーション特論Ⅱ		4	各教員		○		○	○				
	実地研修研究特論		4	各教員		○		○	○				
研究倫理系科目	研究倫理		1	各教員		○		○		○	必修：1単位		
合計											18単位以上		

連絡教員一覧

(1) 東京農工大学所属専任教員

教 員 名	教 員 室			E-mail (※1)
	キャンパス	研究室	電話番号	
教 授 田中あかね	府 中	7号館212号室	367-5925	akane
教 授 田中 剛	小金井	11号館308号室	388-7021	tsuyo
准教授 稲田 全規	小金井	12号館202号室	388-7402	inada
教 授 田中 秀幸	小金井	12号館427号室	388-7965	tanahide
教 授 天竺桂弘子	府 中	2号館304号室	367-5613	h_tabuno
教 授 好田 正	府 中	1号館220号室	367-5711	tyoshi

※1 E-Mailアドレスには、「@cc.tuat.ac.jp」を付してください

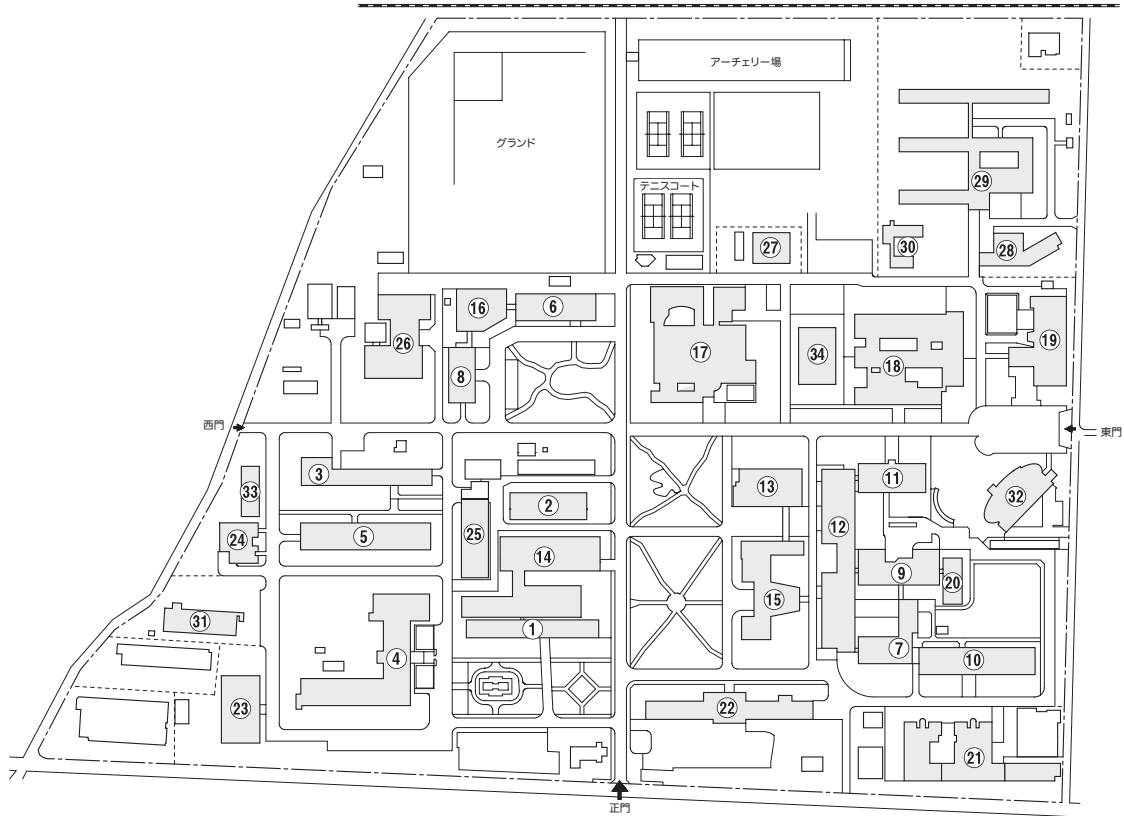
(2) 早稲田大学所属専任教員

教 員 名	教 員 室		E-mail
	キャンパス等	電話番号	
教 授 竹山 春子	先端生命医科学センター (TWIns) C211号室 (新宿区若松町)	03-5369-7326	haruko-takeyama @waseda.jp
教 授 大島登志男	先端生命医科学センター (TWIns) C222号室 (新宿区若松町)	03-5369-7321	ohshima @waseda.jp
教 授 吉田 知史	早稲田キャンパス 11号館 1420室	03-3202-2489	satosh@waseda.jp
教 授 宮地 元彦	所沢キャンパス	04-2947-7313	miyachim @waseda.jp
准教授 細川 正人	西早稲田キャンパス 63号館5-11B室	03-5286-8386	masahosokawa @aoni.waseda.jp
准教授 谷澤 薫平	所沢キャンパス110号館 (フロンティアリサーチセンター) 103室	04-2947-6745	tanisawa @waseda.jp

東京農工大学

小金井キャンパス配置図

■ 小金井地区 (小金井市中町)



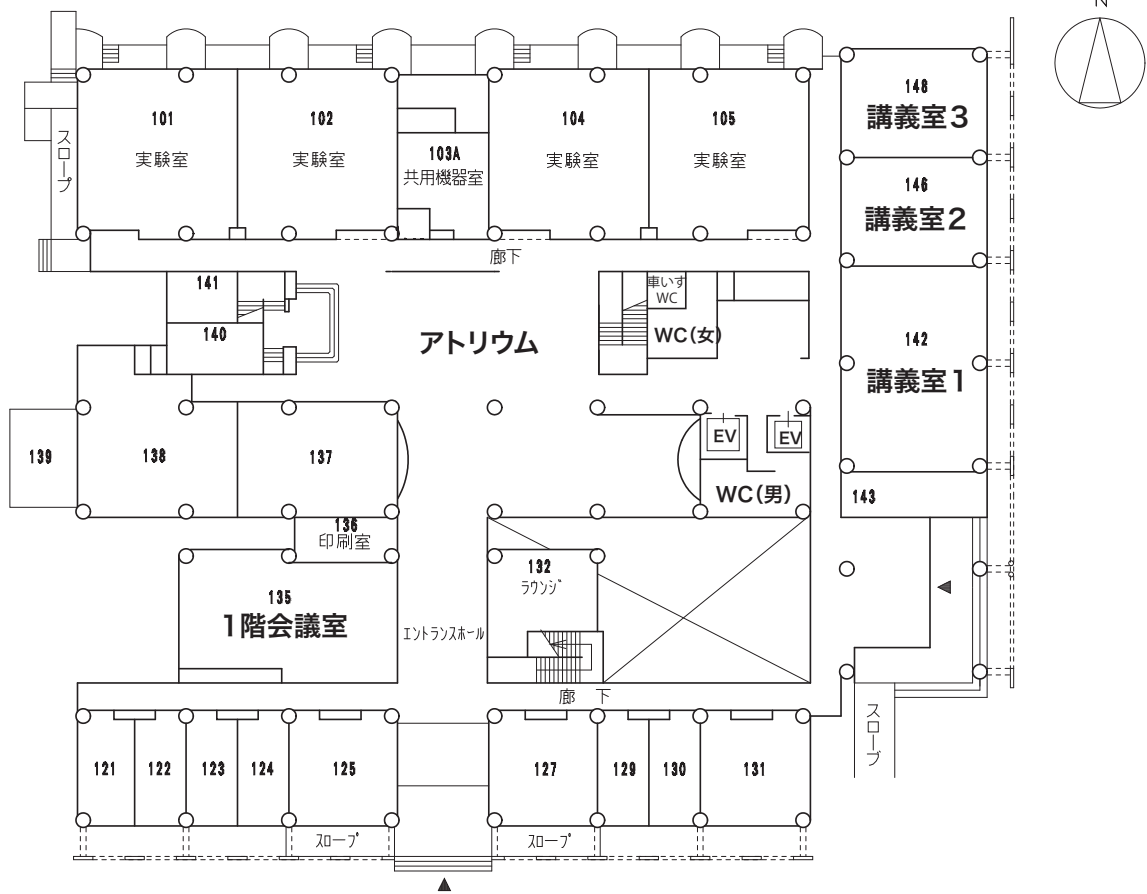
① 1号館	②② 科学博物館
② 2号館	②③ 先端科学実験棟
③ 3号館	②④ 環境管理施設
④ 4号館	②⑤ ものづくり創造工学センター
⑤ 5号館 (機器分析施設)	②⑥ 小金井体育館
⑥ 6号館	②⑦ 工学部 RI 研究施設
⑦ 7号館	②⑧ 小金井国際交流会館
⑧ 8号館 (総合情報メディアセンター)	②⑨ 榎寮 (男子寮)
⑨ 9号館	③⑩ 桜寮 (女子寮)
⑩ 10号館	③⑪ 小金井第2宿舎 (職員宿舎)
⑪ 11号館	③⑫ 140周年記念会館 (エリプス)
⑫ 12号館	③⑬ 次世代キャバシタ研究センター
⑬ 13号館	③⑭ 管理棟 (愛称: CUBE) 保健管理センター
⑭ 新1号館	
⑮ 工学部講義棟	
⑯ 14号館	
⑰ 小金井図書館	
⑱ BASE 本館	
⑲ 工学部総合会館	
⑳ CAD/CAM 実習棟	
㉑ 先端産学連携研究推進センター	

所在地 / アクセスルート

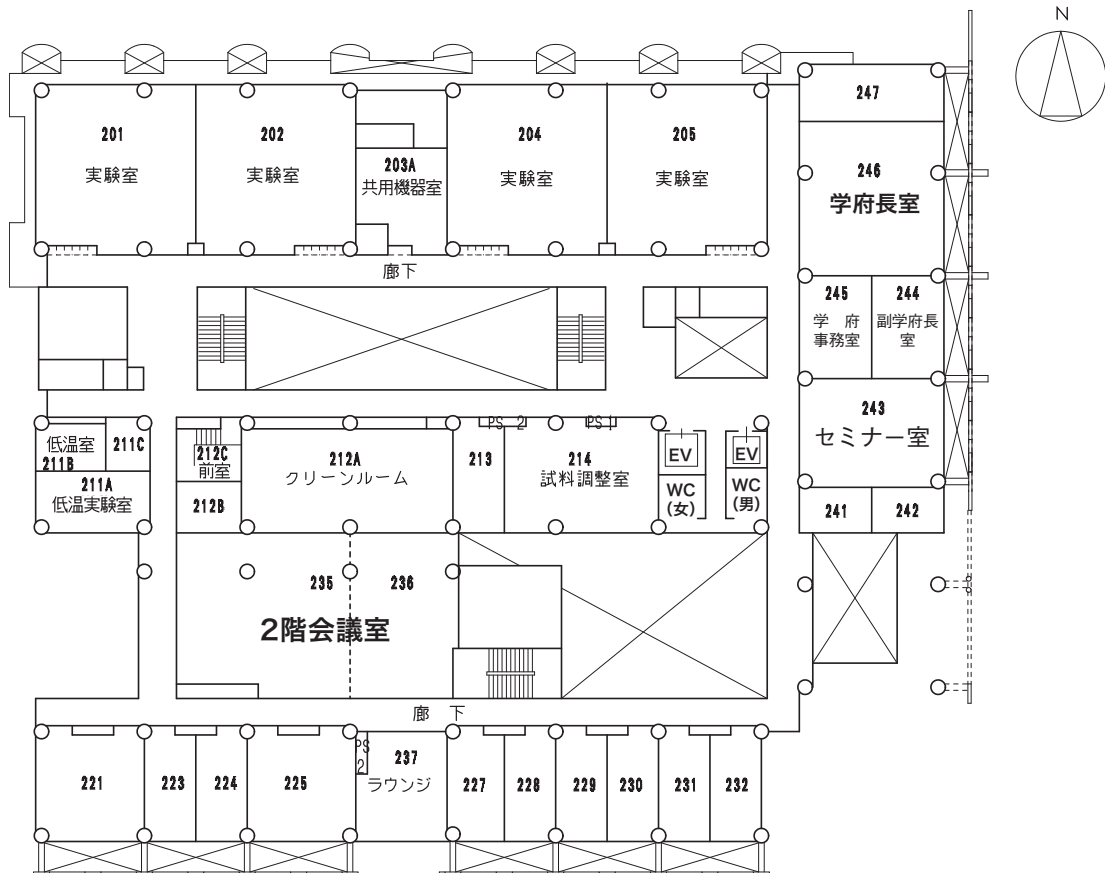
- ◇住所 184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16
- ◇JR 中央線「東小金井駅」下車、南口徒歩約 8 分、nonowa 口徒歩約 6 分
- ◇JR 中央線「武蔵小金井駅」下車、徒歩約 20 分

⑱ BASE 本館

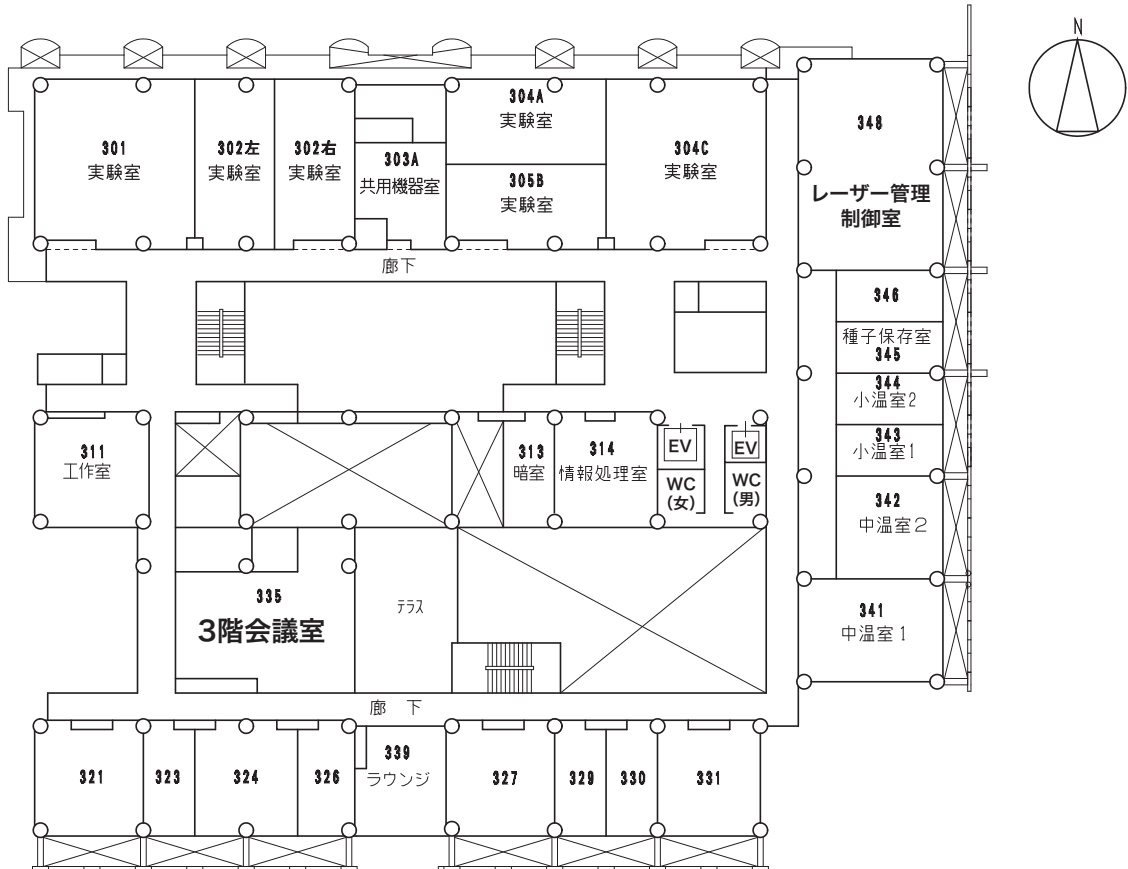
■ 1階



■ 2階



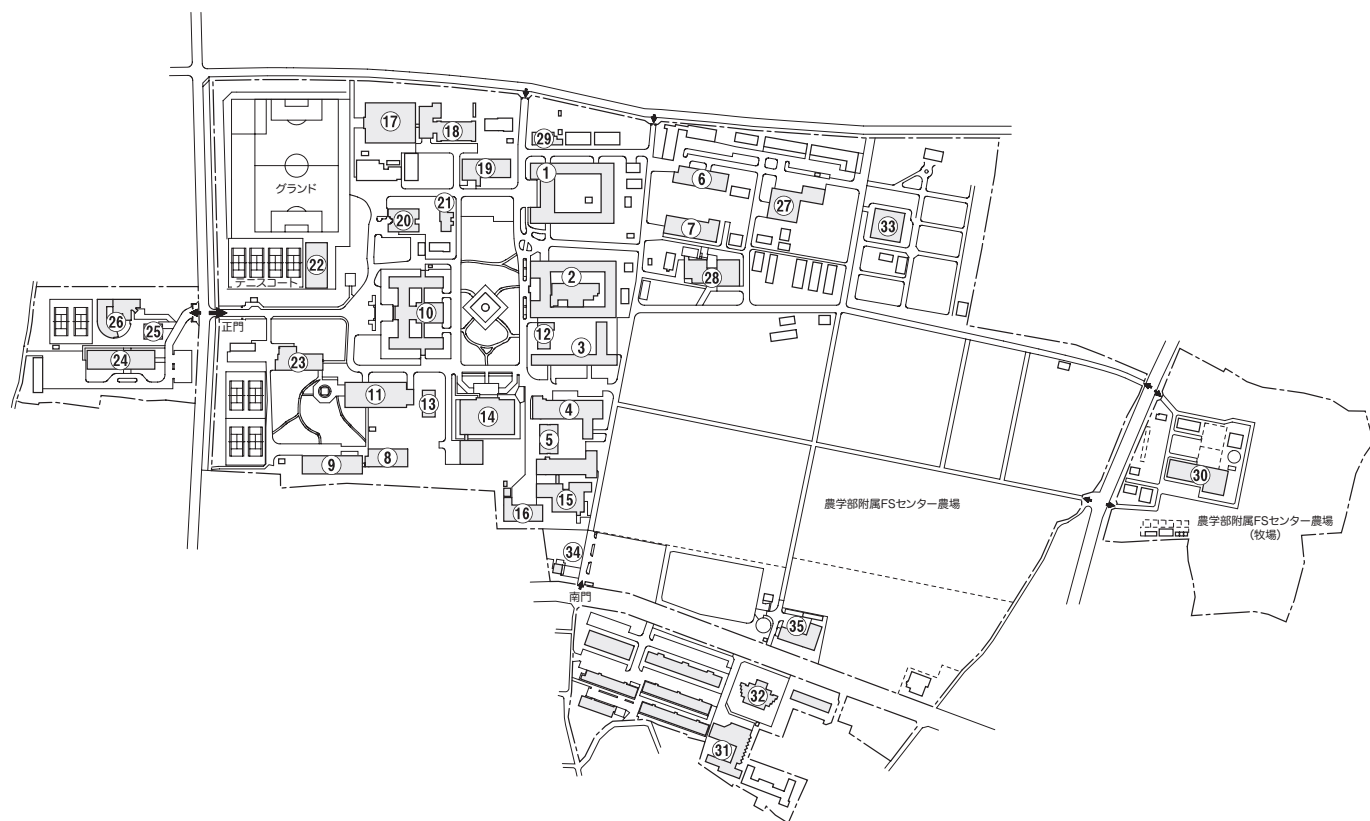
■ 3階



東京農工大学

府中キャンパス配置図

■ 府中地区（府中市晴見町・幸町）

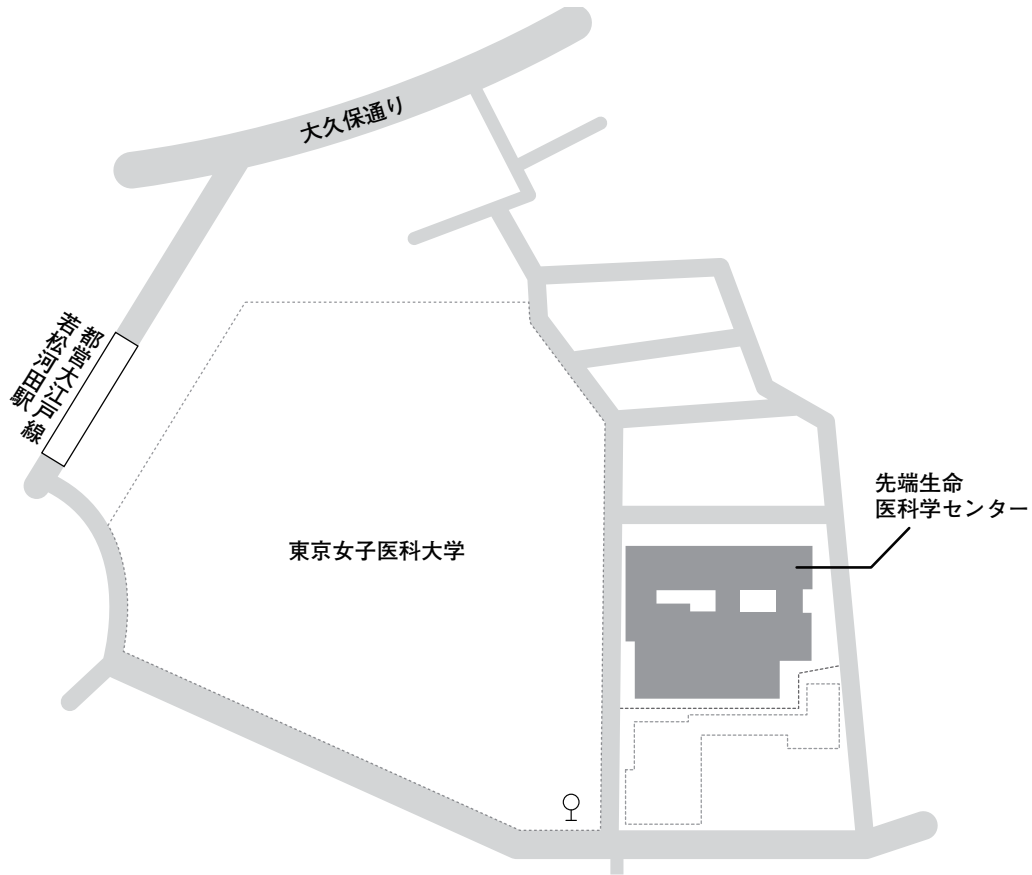


- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| ① 1号館 | ②① 共同先進健康科学専攻棟 |
| ② 2号館・新2号館 | ②② 運動場附属施設
(ゴルフ練習場) |
| ③ 3号館 | ②③ 本部(学務部)・
グローバル教育院 |
| ④ 4号館 | ②④ 本部管理棟 |
| ⑤ 新4号館 | ②⑤ 保健管理センター |
| ⑥ 5号館 | ②⑥ 武蔵野荘・50周年記念ホール |
| ⑦ 6号館 | ②⑦ 広域都市圏フィールドサイエンス
教育研究センター |
| ⑧ 7号館 | ②⑧ 遺伝子実験施設 |
| ⑨ 8号館 | ②⑨ 農学部 RI 実験研究室 |
| ⑩ 農学部本館 | ③⑩ 乳牛舎 |
| ⑪ 農学部第1講義棟 | ③⑪ 府中国際交流会館 |
| ⑫ 農学部第2講義棟 | ③⑫ 楓寮(女子寮) |
| ⑬ 語学演習棟 | ③⑬ 先進植物工場研究施設 |
| ⑭ 府中図書館 | ③⑭ 農工夢市場 |
| ⑮ 動物医療センター | ③⑮ 厩舎 |
| ⑯ 硬蛋白質利用研究施設 | |
| ⑰ 府中体育館 | |
| ⑱ 総合屋内運動場 | |
| ⑲ 福利厚生センター | |
| ⑳ 大学院連合農学研究科
管理研究棟 | |

所在地 / アクセスルート

- ◇住所 183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8
- ◇JR中央線「国分寺駅」下車、南口2番乗場から「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分「晴見町」バス停下車
- ◇京王線「府中駅」下車、北口バスターミナル2番乗場から「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約7分「晴見町」バス停下車
- ◇JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分

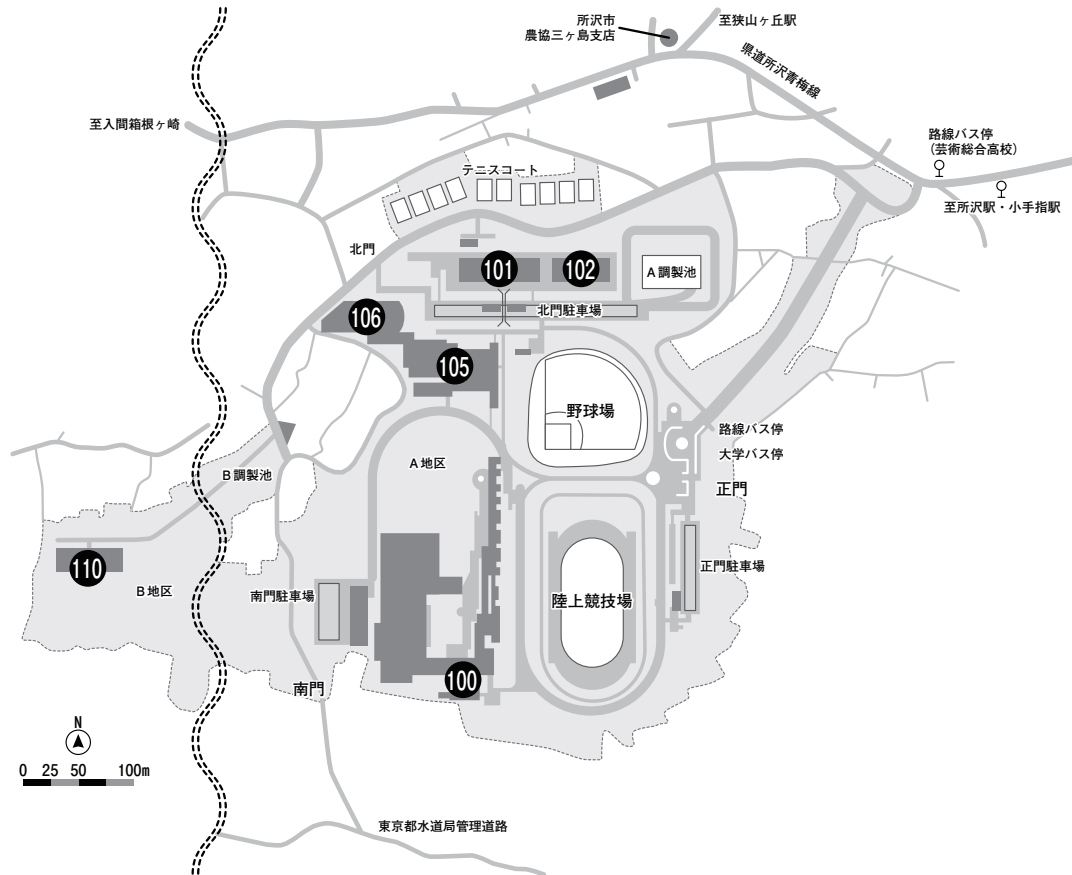
早稲田大学 先端生命医科学センター [TWIns] 案内図



所在地／アクセスルート

- ◇住所 162-8480 東京都新宿区若松町2-2
TEL 03-5369-7300 (早稲田大学先端生命医科学センター 事務所)
- ◇都営大江戸線 (若松河田駅 徒歩 5分)
(牛込柳町駅 徒歩 5分)
- ◇都営新宿線 (曙橋駅 徒歩 8分)
- ◇バス (宿74系統、宿75系統、早81系統 (早大正門より)→東京女子医科大学前下車 徒歩 2分)
(高71系統 (都立障害者センター前より)→東京女子医科大学前下車 徒歩 2分)

早稲田大学 所沢キャンパス案内図



マップ上の号館番号

施設名称

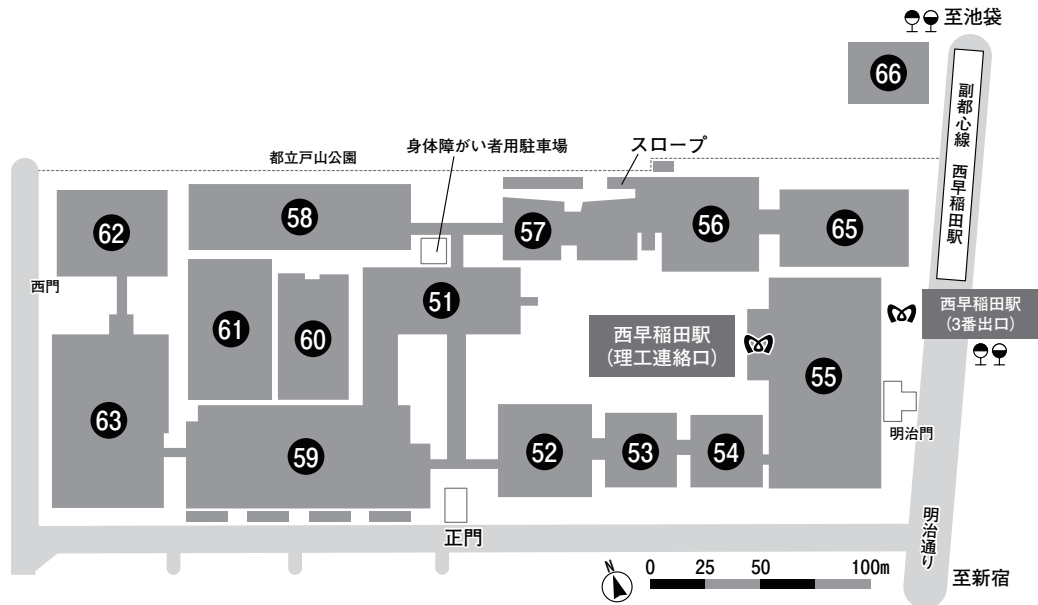
100号館	人間科学部・スポーツ科学部・人間科学研究科・スポーツ科学研究科・ 所沢図書館・人間総合研究センター施設・保健センター所沢分室
101号館	教室棟
102号館	所沢学生共同利用棟
105号館	所沢スポーツホール
106号館	アクアアリーナ
110号館	フロンティア・リサーチセンター

所在地／アクセスルート

◇住所 359-1192 所沢市三ヶ島2-579-15

◇西武線（小手指駅 西武バス15分）

早稲田大学 西早稲田キャンパス案内図



マップ上の号館番号	施設名称
51号館	理工学術院統合事務所・理工学図書館・保健センター西早稲田分室・芸術学校事務所・研究棟
52号館	学生読書室・理工学部教室
53号館	理工学部教室
54号館	理工学部教室
55号館	研究連携課・理工学研究所・研究棟・環境保全センター
56号館	生協カフェテリア・理工学部教室・実験室
57号館	購買部・書籍部・製図室・視聴覚教室
58号館	実験室・研究棟
59号館	実験室・研究
60号館	研究棟・男女共同参画推進室（西早稲田サポートセンター）
61号館	映像情報ラボ・実験室・研究棟
62号館	ハイテク・リサーチセンター（研究棟）
63号館	カフェテリア・売店・情報ギャラリー・実験室・端末室・理工学部教室・研究棟
65号館	実験室・研究棟
66号館	シルマンホール（研究棟）

所在地／アクセスルート

- ◇住所 169-8555 新宿区大久保3-4-1
- ◇J R 山手線（高田馬場駅 徒歩15分）
- ◇西武線（高田馬場駅 徒歩15分）
- ◇地下鉄東京メトロ（副都心線 西早稲田駅 直結）
（東西線 早稲田駅 徒歩22分）
- ◇バス（新宿駅西口—早稲田、都立身体障害者センター前下車）
（高田馬場駅—九段下、都立身体障害者センター前下車）